

教科書を使って 脳トレ

小・中学校で使用する教科書の見本を市立図書館・教育研究所(市役所2階)に展示しています。誰でもご覧になれます。

小学校4年生国語(下)の教科書(東京書籍)に「言葉遊びの世界」という学習があります。その一部をクイズ形式にして紹介します。

言葉の「音」を利用した遊び

- ・らくだに乗ると楽だ
- ・これは貝かい
- ・これは、「しゃれ」という言葉遊びです。

Q1 次のような言葉遊びが分かりますか。

- ・竹やぶ焼けた
- ・わたし負けましたわ

ヒント

これらの文を平仮名で書いてみてください。

Q2 次の詩には、ある言葉がかくれています。どんな言葉でしょう。

ゆうえんちも
うみも
やまも
けしきがきゅうにかわる
まにあうか
ちくたくとけいは
あといつぶん
わすれていたよ
せんしゅつちやくへん

Q3 次の「なぞなぞ遊び」です。外国のなぞなぞです。

①二人では仕事ができても、一人ではできないもの、なかに

(韓国)

②口から出して、耳から飲み込むもの、なかに

(フィンランド)

③つばさもはじもないのに、空にのぼるもの、なかに

(フランス)

言葉の「意味」を手がかりにした遊び

Q4 次の「なぞかけ」です。

④に言葉を入れて完成させましょう。

「なぞかけ」では、まず「○○とかけて、なんととく」という問いかけがあります。答えるほうは、「○○」と「く」が共通点をもつものや言葉を考えています。なんの関係もないように思える二つのものが、「その心は」に対する答えの「く」で、「くじらも…」と明かされて見事に結びつきます。

問「秋の夕日」とかけて、なんとくへ

答「おふる上がりのお父さん」

ん」とくへ

問「その心は」

答「どちらも」④(です)

ヒント

()の中に入る言葉は3文字です。分かるとすっきりしますね。

漢字を使った遊び

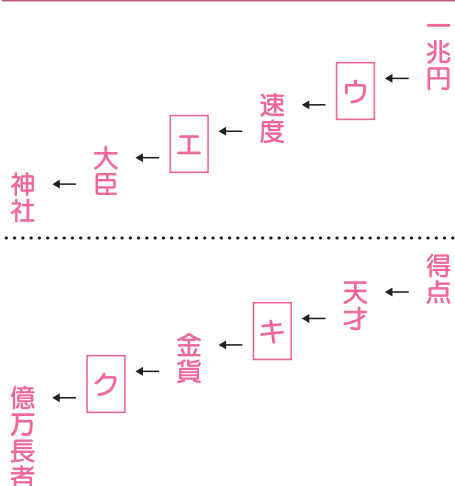
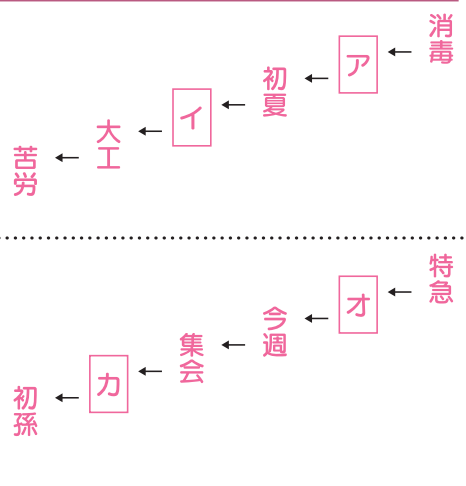
次は漢字を使ったしりとりです。どんな決まりがあるか分かりますか。

大小
灯台
商店街
書虫
中止



「商店街」と「書虫」は、「ガイ」という読みでつながっていますね

Q5 次の4つのしりとりは、右と同じ決まりでできています。ア〜クに当てはまる言葉を考えてみましょう。



教科書では、「いろいろな遊びを知りましょう。その後で、自分たちでも集めたり作ったりして、言葉遊びを楽しみましょう」という問いかけから始まっています。

(答えは、14頁下段です)